

## 『結婚式』に参加しました

みなさんこんにちは。こちらにいると Yahoo ニュースなどでしか日本の情報が入らないのですが、今年は大雪で大変だったそうですね。学校から家に帰ると大量の雪があって車を止めれず、そのまま雪かきに突入するあの辛さ…。思い出すだけでちょっと悲しくなるのですが、現在のヤンゴンは気温 38℃！当然雪など全くなく、それどころか日に日に暑さは増し、先日とうとう 40℃を超えた日もありました。そんな中っていると…きっと「おい！」と怒られてしまうのですが、あの「雪」と「寒さ」が恋しいです。2年後戻った私がどんなリアクションをするのか…みなさんお楽しみに♪

さて、現在のこちらの生活はといいますと、みなさん同様、年度末に向けてまっしぐらです。ヤンゴン日本人学校は保護者の仕事の関係で離れられる家庭がたくさんあるとのことで、北海道同様 3 月 15 日に卒業式、そして 3 月 16 日に修了式を行い、1 年が終了します。転出する家庭には『転出関係の書類』を作成するのですが、郵送ではなく厳封して、各家庭に転出先の学校まで持って行ってもらいます。というのも、ミャンマーの郵便事情（EMS＝国際スピード郵便）を使ってもです！）は極めて悪く、郵便物が届かないこともあるためです。ですので、確実に期して保護者に持って行ってもらう形をとっています。となると…書類関係の作業を極めて日数のない中で行わなければならないことになってしまいますので、今から戦々恐々としています。子どもたちのために、1つ1つ確認しながらミスの無いように進めていきます。

そんな中、新年度来られる先生方の受け入れ準備も進んでいます。先日ヤンゴンにできた「東南アジア最大級」と言われるホームセンターに行ってきました。来緬した家庭の日用品購入などに使えるか視察するためです。行って見てびっくり！今までミャンマーで見ることができなかった品物がいっぱいありました。『アジアのラストフロンティア「ミャンマー」』も一歩ずつ発展していているんだなということを感じました。



で、今回お届けする話ですが、先月の予告通り『ミャンマーの結婚式』についてご紹介したいと思います。実は我が家のドライバーが2月にめでたく結婚し、その披露宴に招待されたというわけです。というわけで、謹んで参加してきました。

まず披露宴会場ですが、自宅近辺のホールなどを借りて行うようです。彼はヤンゴン在住なのですが、そこは広いヤンゴンのこと…車で1時間ほどの郊外に行けば道路の真ん中を水牛が歩いたりしています。そんなところに彼の自宅はありました。毎日遠い道のりを通勤していることを身をもって知りました。本当に感謝です。

ホール入り口には受付があり、係の人に名前を告げ、ご祝儀を預けます。ちなみにご祝儀の相場は『30,000 チャット≒3,000 円』程度。「チャット」と「円」の違いこそあれ、同じ「30,000」位包むことにびっくりです。そしてご祝儀の代わりに引き出物を貰い、会場へと移動します。

会場に移動すると、座席指定などは何もなく、自分の好きなところへ座ります。するとおやつのような軽食が出てきて、それを食べながら歓談していると、新郎新婦が各テーブルにやってきてご挨拶。そしてその後は自分が帰りたくなったら帰るというシステム…日本と違い非常にアバウトです！日本の披露宴ですと「スピーチ」や「キャンドルサービス」など色々あるのですが、ミャンマー式は「来ていただいてありがとうございます」という気持ちでおもてなすのみ！参加してみて初めて知る文化の違いにびっくりです。

ちなみに今回の式は 13 時～16 時となっていたのですが、先に帰った席に後から来る人たちが座ったりする姿も見たので、1時間ほどで退散しました。ですが、2人の門出を祝えたことと、彼の親族にもご挨拶できたので満足です。

そして同時に、この2人の生活を私が支えていかなければならないので、残り2年頑張って勤めよう！と強く心に誓った次第です。

それではまた来月、こちらの生活を報告します。

